

令和元年 第 1 1 回

富山県教育委員会会議録

I 開会及び閉会の日時

令和元年9月6日(金)

開会午後1時00分、閉会午後1時52分

II 場所

教育委員会室

III 出席委員

1番 鳥海 清司

2番 山崎 弘一

3番 町野 利道

4番 藤重 佳代子

5番 村上 美也子

教育長 伍嶋 二美男

IV 説明出席者

教育次長 布野 浩久

教育次長 坪池 宏

教育企画課長 広沢 久也

生涯学習・文化財室長 菊池 政則

教職員課長 坂林 根則

県立学校課長 本江 孝一

小中学校課長 近藤 智久

保健体育課長 東瀬 義人

V 傍聴人数 1人

VI 会議の要旨

午後1時00分、教育長が開会を宣する。

1 報告事項

- (1) 臨時代理について(令和元年9月富山県議会定例会に付議する事案に対する意見に関する件)
教育企画課長から説明した。

2 その他

今後の教育委員会等の日程について
教育企画課主幹から説明した。

3 議決事項

午後1時18分、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定に基づき、議案第27号から議案第30号については、委員全員の同意により会議を非公開とすることを可決し、議事の審議に入った。

議案第27号 令和元年度教育功労者等表彰の件

議案第28号 富山県美術館運営委員会委員任命の件

議案第29号 富山県水墨美術館運営委員会委員任命の件

議案第30号 富山県スポーツ推進審議会委員の任命に対する意見に関する件

4 議事

○報告事項について

報告事項(1)関係

[山崎委員]

- ・建設事業費のところに福野高校の新実習棟とあるが、これはどんな実習棟なのか。また、立山荘の貯水槽改良工事とあるが、かなり劣悪な環境のところにあるのが立山荘の建物であり、特に冬場、腐食が進むと思われるが、今回の改良工事ですべて完了という形になるのか。まだ残っているのか。

[教育企画課長]

- ・南砺福野高校の新実習棟は食品加工実習棟のことであり、かなり老朽化しているということで食品加工についての実習室と、それに加えて福祉科の入浴実習の設備、それから南砺福光高校で特色ある部活動

ということでエアライフルをやっておられるけれども、その練習場と併せて1つの新しい建物に建て替えることで現在進めている。

〔生涯学習・文化財室長〕

- ・立山荘については、今貯水槽の方はかなり傷んでおり直すのだが、まだ一部雨漏りするところがあったり、水そのものの管等が古くなってきたりしているので、今後そういうものを替えていく必要が出てくるだろう。

〔教育長〕

- ・立山荘は4～5年前に外壁とか電源装置も改修しているので、老朽化と言うか劣化に応じてメンテナンスしていくと思う。

〔町野委員〕

- ・例えば、立山荘のような青少年教育施設を新たに整備する時には担当部局は、どこなのか。

〔布野教育次長〕

- ・教育施設の場合は、教育委員会が所管して建設費等の予算も確保する。

〔山崎委員〕

- ・高等学校等設置条例に関して、北部と水橋による新高校について、条例の記載上は北部高校が書かれている位置と水橋が書かれている位置が随分離れているからこういう形になるのだと思うが、両校の間には何校もあるのか。

〔県立学校課長〕

- ・5校である。

〔山崎委員〕

- ・先ほどの説明の中で経過措置のところ、令和2年3月31日に在学する者が在学なくなる日までの間にと書いてあるが、3月31日で決まりということか。万が一、卒業できない者が出てきたら、どうするのか。

〔県立学校課長〕

- ・まず1点目について、令和2年3月31日と指定してあるのはこの条例の施行が同年4月1日ということで、その前日を基準としており、今年の4月に入学した生徒が当該4高校の最後の入学生になる。趣旨はその子ども達が卒業するまでの期間、その学校を存続させるという意味である。2点目については、子ども達が3年間で卒業することを願っており、学校の先生方もそのように3年間で卒業して当然子ども達の進路の実現を含めて対応していくことになる。そういう中でいろんな事情が生じてなかなか学業が続けられないとか、病気だとかいろんなことが考えられるのだが、我々とするとならず3年間で卒業していただけるように誠心誠意協力していくということが1点。もしそのようなケースが出てきた場合にはケースバイケースでしっかり対応していきたい。

〔布野教育次長〕

- ・あくまでも条例上は、在学する者が卒業するまでは存続する。なので、運用上もその方が学校に籍がなくなるまで存続することになる。

午後1時52分、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。